

交通ターミナル

ポルトと北部地方

Porto

CP - Comboios de Portugal (Estação Porto / Campanhã)

住所：Largo da Estação de Campanhã 4300-173 Porto

電話：+351 707 210 220

ウェブサイト：<http://www.cp.pt>;<http://www.cp.pt/passageiros/pt/consultar-horarios/estacoes/porto-campanha>;<http://www.cp.pt/passageiros/en/train-times/Stations/porto-campanha>

特色とサービス:

鍵付き荷物保管所; カフェテリア; レストラン; 屋外駐車場; レンタカー; ATM;

アクセス:

バス; タクシー乗り場; 地下鉄;

バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備;

1877年9月4日に開設されたこの駅は、以来常にポルトで最も利用客の多い駅です。その建造物は、もう1つの非常に重要な構築物、マリア・ピア橋 (Ponte D. Maria Pia) を連想させます。

CP - Comboios de Portugal / Estação de São Bento

住所：Praça Almeida Garrett 4000-069 Porto

電話：+351 707 210 220

ウェブサイト：<http://www.cp.pt>;<http://www.cp.pt/passageiros/pt/consultar-horarios/estacoes/porto-sao-bento>;<http://www.cp.pt/passageiros/en/train-times/Stations/porto-sao-bento>

特色とサービス:

鍵付き荷物保管所; カフェテリア; 屋外駐車場; ATM;

アクセス:

バス; タクシー乗り場; 地下鉄;

バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備;

定礎式は1900年、旧アベ・マリア聖ベネディクト (S. Bento de Avé Maria) 修道会の跡地で国王カルルシュ1世 (Rei D. Carlos I) により行われました。最初のプロジェクトの設計は建築家マルケス・ダ・シルバ (Marques da Silva) が担当し、外壁のラインは当時のフランスの影響を示しています。1度訪れてみる価値が充分あるのは、壁面が約2万枚の絵入りのタイル (アズレージョ) で覆われた大きな玄関です。

ジョルジュ・コラソ (Jorge Colaço) の手に成るもので、テーマは歴史と民族誌から得ています。吹き抜けの壁面にぐるりと描かれた色付きのフリーズ (水平の帯状の部分) には、様々な運送形態が初期の時代から電車の出現に至るまで、年代順に細かく描かれています。その下方には、大パネルにポルトガル史のシーンが描写されています。北側の壁は、上のパネルはヴァルデヴェス・アーチェリー・トーナメント (Torneio de Arcos de Valdevez) の1シーンを描き、下ではエガス・モニス (Egas Moniz: 政治家、医者。ロボトミーの考案者) が挨拶しています。南側は、上方パネルはジョアン1世 (D. João I) の、花嫁フィリパ・デ・レンカストレ (D. Filipa de Lencastre) を伴うポルト訪問を、下はセウタ年代記 (Crónica de Ceuta) を取り上げています。他の小パネルには地域生活の諸相が描かれています。

リスボンとその周辺地方

Lisboa

CP - Comboios de Portugal (Estação de Santa Apolónia)

住所：Av. Infante D. Henrique - Caminhos de Ferro 1100-278 Lisboa

電話：+351 707 210 220

ウェブサイト：<http://www.cp.pt>;<http://www.cp.pt/passageiros/pt/consultar-horarios/estacoes/lisboa-santa-apolonia>;<http://www.cp.pt/passageiros/en/train-times/Stations/Lisboa-Santa-Apol%C3%B3nia>

特色とサービス:

両替; 鍵付き荷物保管所; カフェテリア; レストラン; 屋外駐車場; レンタカー; ショップ; ATM;

アクセス:

バス; タクシー乗り場; 地下鉄;

バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備;

CP - Comboios de Portugal (Gare do Oriente)

住所：Edifício Gare do Oriente, Piso 1 - Av.ª D. João II 1990-233 LISBOA

電話：+351 707 210 220

ウェブサイト：<http://www.cp.pt>;<http://www.cp.pt/passageiros/pt/consultar-horarios/estacoes/lisboa-oriente>;<http://www.cp.pt/passageiros/en/train-times/Stations/Lisboa-Oriente>

特色とサービス:

両替; 鍵付き荷物保管所; カフェテリア; レストラン; 屋外駐車場; レンタカー; ショップ; 警察; ATM;

アクセス:

バス; タクシー乗り場; 地下鉄;

バリアフリー案内:

車椅子用通路の設備;

サンタ・アポローニャ駅は1865年5月1日に開設されました。昔、同名の修道院が建っていた場所に建てられ、開設時はたった1階建てで、当初は大して重要な駅とは思われていませんでしたが、1873年、ヨーロッパ全域からの大西洋横断旅行者の主要乗船駅として使用されるようになりました。

リスボンの東地区に位置するオリエンテ駅は、1998年に開催されたリスボン国際博覧会(リスボン万博)をサポートするインターモーダル(複合一貫輸送可能)な駅として設計されましたが、同時に、地下鉄と電車、そして道路の終端と駐車場、これら全てを統合する、リスボンの主要運輸インターフェースとしても意図されていました。

設計を手掛けたのは、コンクリートやガラス、鋼鉄等の建材を組み合わせる、独自のスタイルで世界的に有名な、傑出したスペインの建築家兼技術者サンティアゴ・カラトラヴァ(Santiago Calatrava)です。

オリエンテ駅で、カラトラヴァは規模の大きな、しかも外観は優美で明るい構造物を創作しましたが、それを見て、金属製の木立、と言う人もいれば、ゴシック様式の大聖堂の円柱とアーチに似ている、と思う人もいます。